

会場縮小も内容は充実!

8月19日(土)、致芳の夏の風物詩である「致芳橋」架橋促進夏まつり大会を開催し、地区内外から約1000人の来場があり、大いに賑わいました。

この大会は、地区内縦断道路としての悲願である「致芳橋」架橋促進化をはかることと、地域住民の交流を目的に、毎年致芳地区ふるさとづくり促進協議会(会長長谷部和彦)が主催し開催しています。さらに、この事業については、あかしあ産業団地はじめ、地区内各企業各社より多大なるご協賛を賜りながら開催しております。

改めて御礼申し上げます。

コロナ禍の3年間は、大勢の人が集結する盆踊りを自粛しながらも、架橋の灯を絶やさないために、花火打上や全戸対象の抽選会に形式を変えながら実施してきました。

今年度は、様々な観点で見直しをはかり、新たな企画に挑戦した年でもありました。その経緯と実績をまとめました。



「致芳橋」架橋促進夏まつり大会

会場をコミセンに! 来場しやすい環境づくり♪

スタッフの負担軽減も!

河川敷グラウンドで開催していた頃は、大会用具一式をコミセンから運搬することが1番の重労働でした。特に、撤収作業は消灯した状態で行う作業もあり、危険も伴っていました。今年からコミセンを会場に移したことにより、作業時間を短縮することができました。



従来の夏まつり大会の課題

- ・ 来場者の減少
- ・ 会場の設定
- ・ 花火の保安距離確保
- ・ 魅力創出

項目	従来(令和元年度まで)	新形式(今年度)	効果と課題
メイン会場	河川敷グラウンド	コミセングラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・ 踊り子の人数(規模)に合った設定 ・ 来場しやすい ・ 賑わいが見える(地域住民・通行者など) ・ 設営&撤収作業の負担軽減
花火打上会場	河川敷グラウンド駐車場	河川敷グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の確保
イベント内容	盆踊り 花火打上 大抽選会(来場者対象)	盆踊り 花火打上 ALL 致芳夜市 大抽選会(全戸対象)	<p>〔新企画実施により〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者増加 ・ 地区外からの来場もあり、致芳をPRできた ・ 「夜市」を夕食として利用する地区があった ⇒ 慰労会を前倒しで実施した形式⇒ 負担軽減(帰宅時間、準備、片付けなど) ・ 従来通り慰労会を開催した地区もある⇒ 地域交流 ・ 来場しない方も地域行事へ参加(大抽選会) ⇒ 地域還元(全戸より協力金を徴収)